

商品概要		西武6000系アルミ車(6157編成・PMSM試験車)	情報公開日		情報更新日	
			2020年2月14日			
商品番号	商品名		シリーズ	(本体価格)	発売時期	
30929	西武6000系アルミ車(6157編成・PMSM試験車)基本6両編成セット(動力付き)		完成品	¥33,550 (¥30,500)	2020年7月	
30930	西武6000系アルミ車(6157編成・PMSM試験車)増結用中間車4両セット(動力無し)		完成品	¥17,710 (¥16,100)	2020年7月	
 <p>写真:加藤 利一 西武鉄道株式会社商品化許諾済</p>			西武6000系は1992年に登場した西武池袋線と東京メトロ有楽町線との相互直通運転用車両で、西武鉄道唯一のステンレス製車体を採用し、初めての10両固定編成車両として登場しました。くの字に曲がった先頭形状に地下鉄対応の非常用貫通路の設置など、それまでの西武電車にはないスタイルが特徴です。1996年以降製造された6151編成からは車体構造がアルミ製となり、更に1997年以降の6156編成～6158編成は戸袋窓が廃止されるなどの違いがあります。6157編成は、永久磁石同期電動機を試験的に採用した車両で、床下機器に特徴があります。			
商品の特徴						
■6000系アルミ車のPMSM試験車の特徴ある床下機器を再現して製品化 ■種別・行先表示(前面・側面:フルカラーLED仕様、運行番号(白色LED仕様)は付属ステッカー選択式						
<ul style="list-style-type: none"> ■車両番号、シンボルマーク(西武鉄道)は印刷済み ■優先席、女性専用車、弱冷房車、車椅子・ベビーカーマークは付属ステッカー(基本編成セットに同梱)に収録 ■列車無線アンテナ、ヒューズボックスはお客様取り付け、避雷器は一体彫刻表現、ラジオアンテナは取付済み ■中間車のIRアンテナはお客様取り付け ■走行中はヘッドライト(電球色)、テールライト(赤色)、前面運行番号(白色)、前面行先表示(白色)が点灯 ■フライホイール付きコアレスモーター動力搭載(No.30929) ■基本編成セット(No.30929)と増結用中間車セット(No.30930)を連結して実車同様の10両編成が組成できます。 						
※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。						
商品セット構成(編成図)						
←飯能 池袋→						
西武6000系アルミ車(6157編成・PMSM試験車)基本6両編成セット(動力付き)						
No.30929	 <p>種別:- 行先:-</p>					
西武6000系アルミ車(6157編成・PMSM試験車)増結用中間車4両セット(動力無し)						
No.30930	 <p>種別:- 行先:-</p>					
別売対応品						
■GM 室内照明ユニット(狭幅・白色)(No.8461:2本入り・No.8462:4本入り)						
弊社から発売中／発売予定の主な関連商品案内			同一路線を走行する車両(一例)			
No.30577・30578 西武9000系(9107編成・ベンチレータ撤去後)			西武新2000系		東急5050系	
No.30648・30649 西武30000系(池袋線・30103編成)			西武9000系		東京メトロ10000系	
No.30764 西武新2000系前期形(池袋線・2503+2501編成)			西武30000系		東武50070型	